

「需給調整市場」

関連用語

● 調整力

日本の電力系統において、電力系統の需給バランス維持に必要な調整力を、一般送配電事業者が市場メカニズムを通じて中立かつ効率的に調達・運用するための制度が需給調整市場です。電力広域的運営推進機関(OCCTO)により運営されており、2021年4月に開設されて以降、資源エネルギー庁、電力広域的運営推進機関、電力・ガス取引監視等委員会において、課題に対応する施策検討が進められています。また、運用ルールとしては、電力需給調整力取引所(EPRX)により「取引規定」・「取引ガイド」が順次更新され、公開されています。

蓄電池をはじめとするDERをDR制御して電力取引を行う市場の一つとして検討されています。

需給調整市場の商品区分

	GF機能	LFC機能	EDC機能		再エネ予測誤差
	一次調整力	二次調整力①	二次調整力②	三次調整力①	三次調整力②
指令間隔	— (自端制御)	0.5～数十秒	数秒から数分/ または5分	数秒から数分/ または5分	30分
応動時間	10秒以内	5分以内	5分以内	15分以内	60分以内
継続時間	5分以上	30分以上	30分以上	3時間	30分

26年度の主な変更内容

① 前日取引化・30分単位の統一、② 上限価格の見直し・募集量の削減、③ 複合市場の本格稼働、④ 低圧リソースの参入など、価格・制度・技術・参入者構造が大きく更新される節目を迎えています。